

〈2025年7月～12月実施〉

生命保険一般課程試験

試験問題【フォームB】

● 注意事項

1. 試験時間は40分です。
2. 試験問題は、全部で82問あります。《100点満点》
 - 問題1から25は、語群の中から適切なものを選ぶ問題《各1点：25点満点》
 - 問題26から30は、語群の中から適切なもの（数字・語句）を選ぶ問題《各2点：10点満点》
 - 問題31から33は、誤っているものを2つ選ぶ問題《各4（部分点2）点：12点満点》
 - 問題34から37は、誤っているものを1つ選ぶ問題《各2点：8点満点》
 - 問題38から67は、正誤を選ぶ問題《各1点：30点満点》
 - 問題68から82は、文章の中に入る適切なものを選ぶ問題《各1点：15点満点》

業界共通教育課程試験等のテキストおよび試験問題の取扱方針について

- ・業界共通教育課程試験、生命保険講座試験および継続教育制度（以下、業界共通教育課程試験等という）のテキストおよび試験問題（過去問題を含む）の著作権は、生命保険協会に属します。
- ・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）は業界共通教育課程試験等の教育および受験の目的にのみ利用するものとします。
- ・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）の一部または全部を無断で複写・複製・転載・頒布・販売すること、ならびに磁気または光記録媒体、コンピューターネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き固く禁じます。なお、生命保険協会が許可した場合または法律で認められた場合であっても、当該行為により生じた結果について、生命保険協会は故意または重大な過失がある場合を除き一切の責任は負わないものとします。

一般社団法人 生命保険協会

【保障の見直し - ①】

文中の空欄【 1 】～【 3 】に入る最も適切なものを選んでください。

1. 「契約転換制度」は、現在の契約を解約することなく、その【 1 】や配当金など（転換価格）を新しい契約の一部に充当する方法です。
2. 「定期保険特約の中途付加」により、現在の契約の保障内容や保険期間は変えずに、【 2 】額を増やすことができます。
3. 「【 3 】契約」は、現在の契約はそのまま継続して、別の新しい保険契約に加入いただく方法です。

語群

- | |
|--------------|
| ア. 責任準備金 |
| イ. 既払込保険料相当額 |
| ウ. 死亡保障 |
| エ. 生存保障 |
| オ. 追加 |
| カ. 乗換 |

【保障の見直し - ②】

文中の空欄【 4 】～【 5 】に入る最も適切なものを選んでください。

1. 「契約転換制度」による取り扱いを行う場合には、契約転換により、保障内容、保険金額、保険料などが全く新しく切り換わることを募集の際に【 4 】に説明する必要があります。
2. 適切な情報提供によって提案された転換契約についても、契約締結時には【 5 】によって、お客さま意向の反映を確認します。

語群

- | |
|-----------|
| ア. 保険金受取人 |
| イ. 契約者 |
| ウ. 意向確認書面 |
| エ. 保険証券 |

[生命保険の仕組み - ①]

文中の空欄【 6 】～【 7 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険は「一人は万人のために、万人は一人のために」という【 6 】の精神で成り立っているといえます。つまり、大勢の人々がお金を出し合って大きな共有の【 7 】をつくり、万一のことがあったときは、その中からまとまったお金を出して、経済的に助け合う仕組みです。

語群

- ア. 相互扶助
- イ. 公的扶助
- ウ. 準備財産
- エ. 預金口座

[生命保険の仕組み - ②]

文中の空欄【 8 】～【 10 】に入る最も適切なものを選んでください。

1. 数少ない経験では何の法則もないようなことでも、数多くの経験を集めると、一定の法則があることがわかります。これを【 8 】といいます。
2. 【 9 】とは、ある集団（性別・年齢別）について【 10 】を観察し、人の生死の法則を表にしたものです。

語群

- ア. 自然の法則
- イ. 大数の法則
- ウ. 生命表
- エ. 乱数表
- オ. 損害率
- カ. 死亡率

【生命保険会社の仕組み - ①】

文中の空欄 [11] ~ [13] に入る最も適切なものを選んでください。

1. 国は、保険事業が健全に運営されることにより、契約者等を保護するために「[11]」を定めています。
そして、生命保険事業を [12] 事業としたうえ、金融庁が監督や規制を行っています。
2. 生命保険会社の経営の健全性を示す指標として、「ソルベンシー・マージン比率」や「[13]」などがあります。
「[13]」とは、生命保険会社の1年間の保険本業の収益力を示す指標のひとつで、一般の事業会社の営業利益や、銀行の業務純益に近いものです。

語群

- | |
|----------|
| ア. 預金保険法 |
| イ. 保険業法 |
| ウ. 免許 |
| エ. 届出 |
| オ. 基礎利益 |
| カ. 経常収益 |

【生命保険会社の仕組み - ②】

文中の空欄 [14] ~ [15] に入る最も適切なものを選んでください。

1. 生命保険会社が万一破綻した場合には、「[14]」により、破綻した生命保険会社に係る保険契約の移転などにおける資金援助、保険契約の引き受けなどの契約者保護の措置がとられます。
2. 生命保険会社の経営形態には、「[15]」と「株式会社」の2つがあります。「[15]」は、保険事業だけに認められているものです。

語群

- | |
|----------------|
| ア. 生命保険契約者保護機構 |
| イ. 預金保険機構 |
| ウ. 合資会社 |
| エ. 相互会社 |

【保全・アフターサービス手続きと留意点 - ①】

文中の空欄 [16] ～ [17] に入る最も適切なものを選んでください。

一時的に保険料の払い込みが困難になったとき、保険料の払い込みがないまま猶予期間が過ぎると、契約は失効することになりますが、その契約の [16] が払い込むべき保険料とその利息の合計より多いときは、[16] の範囲内で、生命保険会社が自動的に保険料を立て替えて契約を有効に継続させます。これを [17] といい、約款の規定によりこの制度が適用される契約が対象となります。

語群

- ア. 満期保険金
- イ. 解約返戻金
- ウ. (自動) 振替貸付
- エ. 延長 (定期) 保険

【保全・アフターサービス手続きと留意点 - ②】

文中の空欄 [18] ～ [20] に入る最も適切なものを選んでください。

1. 払済保険や延長 (定期) 保険に切り換えた場合、元の契約の各種特約部分は変更後、[18]。
2. 保険料の負担を軽減するために、保険期間の途中から保険金額を減らすことを [19] といいます。
3. いったん失効した契約でも、失効してから所定の期間内 (通常は3年以内) で、被保険者の健康状態に異常がなければ、生命保険会社の承諾を得て、それまでの滞っている保険料をまとめて払い込み、契約をもとの状態に戻すことができます。このことを [20] といいます。

語群

- ア. 消滅します
- イ. 継続します
- ウ. 既払込保険料
- エ. 減額
- オ. 復活
- カ. 継承

【隣接業界 - ①】

文中の空欄 [21] ~ [23] に入る最も適切なものを選んでください。

1. J A 共済の生命共済の種類には、民間の生命保険の終身保険や定期保険特約付終身保険に相当する [21] などがあります。
2. こくみん共済・各都道府県民共済は、いずれも [22] の監督のもと、組合員を対象に普及推進されており、1年更新の掛け捨てで、原則として無診査（告知扱い）、[23] の死亡保障に各種特約が付加されています。

語群

- ア.** 養老生命共済
- イ.** 終身共済
- ウ.** 農林水産省
- エ.** 厚生労働省
- オ.** 小口
- カ.** 大口

【隣接業界 - ②】

文中の空欄 [24] ~ [25] に入る最も適切なものを選んでください。

少額短期保険業者が取り扱うことのできる生命保険の商品は、死亡保険・医療保険とも保険期間は [24] 以内で、保険金額は1人の被保険者について、一定の範囲内であり、かつ、総額 [25] 以下（複数契約合算）となっています。

語群

- ア.** 1年
- イ.** 3年
- ウ.** 1,000万円
- エ.** 2,000万円

【設計販売の基礎】

文中の空欄 [26] ~ [30] に入る最も適切なものを選んでください。
(同じ解答を複数回使用してもかまいません。)

次の計算式は、世帯主を勤労者である夫、配偶者（妻）は無収入の専業主婦とした場合の遺族生活資金の計算方法を表したものです。

【設定条件】

- ・夫死亡時（38歳）の家族構成は、妻（35歳）、子ども2人（8歳、5歳）とします。
- ・末子の大学卒業年齢は、22歳とします。
- ・現在の月間生活費は、40万円とします。
- ・家族の月間生活費は、現在の月間生活費の7割とします。
- ・妻の月間生活費は、現在の月間生活費の5割とします。
- ・平均余命表

年齢	男	女
50歳	33年	38年
51	32	37
52	31	36

年齢	男	女
53歳	30年	35年
54	29	34
55	28	34

(令和5年簡易生命表より)

1. 家族の生活資金 = $40 \text{ 万円} \times 0.7 \times 12 \text{ カ月} \times (22 \text{ 歳} - [26] \text{ 歳})$
2. 妻の生活資金の計算
 - ①妻の平均余命を求める。
 - ・ $[27] \text{ 歳} + (22 \text{ 歳} - [26] \text{ 歳}) = [28] \text{ 歳}$
 - ・ $[28] \text{ 歳時の平均余命} = [29] \text{ 年}$
 - ②妻の生活資金 = $40 \text{ 万円} \times 0.5 \times 12 \text{ カ月} \times [29] \text{ 年}$
3. 遺族生活資金 = [30]

語群

- ア. 5
- イ. 6
- ウ. 35
- エ. 36
- オ. 37
- カ. 38
- キ. 52
- ク. 53
- ケ. 家族の生活資金 + 妻の生活資金
- コ. 家族の生活資金 - 妻の生活資金

31 [資産の運用]

次の文章のうち、誤っているものを2つ選んでください。

ア. 生命保険会社は、契約者への保険料の還元（配当金の割り当て）をするために、積極的で投機的な資産運用をしなければなりません。

イ. 保険会社の資産は、多くの契約者から払い込まれた保険料をもとに成り立っていることから、国民経済や生活の向上に役立つような公共性をもった運用を行うことが必要です。

ウ. 生命保険会社の資産運用の対象に貸付金は含まれません。

エ. 生命保険会社の資産のうち、土地・建物などの不動産は、自社の営業用のものと投資用のものに分けられます。

32 [生命保険の募集等に関する法律]

次の文章のうち、誤っているものを2つ選んでください。

ア. 生命保険募集人は、厚生労働大臣に登録申請し、それが受理されてはじめて生命保険募集人として登録され、保険募集に従事することができます。

イ. 生命保険募集人が生命保険を募集する際には、自分が保険契約締結に関して「媒介」をするのか、「代理」をするのかを明示しなければなりません。

ウ. 危険職種にあたる職業の人に、加入制限があるので制限のない他の職種を告知するようにすすめることは、告知義務違反をすすめる行為として禁止されています。

エ. 「保険業法」の中にある生命保険募集人が守るべきルールに違反した場合は、違反の内容によって行政処分を受けることはありますが、司法処分を受けることはありません。

33 [社会保障制度]

次の文章のうち、誤っているものを2つ選んでください。

ア. 公的扶助制度には、「雇用保険法」にもとづき、生活困窮者への程度に応じた保護と最低限度の生活保障およびその自立を手助けする制度などがあります。

イ. 社会保険の保障の対象となる者は原則として全国民であり、保険料の負担は義務化されています。

ウ. 国民年金は、原則として20歳以上60歳未満のすべての国民が被保険者となる最も基本的な年金であり、基礎年金として、老齢・障害・遺族の3つがあります。

エ. 公的介護保険の被保険者は、65歳以上の第1号被保険者と40歳以上65歳未満の公的医療保険加入者である第2号被保険者です。なお、公的介護保険の利用者負担は、原則、費用の4割です。

34 [生命保険の種類]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 死亡保険のうち、保険期間を定めているものを定期保険といい、保険期間が被保険者の一生にわたっているものを終身保険といいます。

イ. 契約してから一定期間が満了するまで被保険者が生存していた場合のみ保険金が支払われる保険を生存保険といいます。

ウ. 資産運用成果が期待できる反面、投資に伴うリスクも大きい変額保険は、その資産を定額保険の資産とは区分して運用する必要があります。そのため、会計上、変額保険の資産は一般勘定で運用されることとなります。

35 [生命保険の役割]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 日本では、福沢諭吉が欧米の近代的保険制度を紹介したことが発端となり、大正時代に入って生命保険会社が設立されました。

イ. 生命保険は、病気や災害などによる死亡の場合の遺族の保障だけでなく、病気やケガに対する医療資金の確保や老後の生活を保障する方法、子どもの教育・結婚、住宅資金などを確保する方法としても利用されており、幅広い機能をもっています。

ウ. 現在では1世帯当たりの家族の構成人員が少なくなり、経済生活に必要な保障は自己の責任において準備すべきであるという自己責任意識はますます強くなっています。

36 [保険金・給付金の請求と支払い]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 約款上、被保険者が、契約日または復活日から所定期間内に自殺した場合、「死亡保険金」は支払われません。

イ. 約款上、複数の死亡保険金受取人のうちの1人が、故意に被保険者を死亡させたとき、他の受取人に対しても、「死亡保険金」は支払われません。

ウ. 約款上、契約者が、故意に被保険者を死亡させたとき、「死亡保険金」は支払われません。

37 [保険金・給付金の税法上の取り扱い（一時金で受け取った場合）]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 「契約者（保険料負担者）＝夫、被保険者＝妻、保険金受取人＝子」の生命保険契約で子が受け取った死亡保険金は、贈与税の課税対象となります。

イ. 契約者（保険料負担者）と保険金受取人が同一人の保険契約では、満期・死亡いずれの場合も、受け取った保険金は一時所得となり、所得税の課税対象となります。

ウ. 贈与税の課税対象となる金額は、年間の贈与額から基礎控除額（60万円）を差し引いた金額となります。

38 [契約取り扱いの手続き]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

申込書に記入していただく契約者、被保険者、保険金受取人の姓名は、必ずしも戸籍等の公的書類記載のものである必要はなく、通称名でもかまいません。

正

誤

39 [契約取り扱いの手続き]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険料を求める場合、まず契約者の生年月日から契約年齢を求め、次にその契約年齢をもとに、保険種類、保険金額などに応じた保険料を求めます。

正

誤

40 [契約取り扱いの手続き]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約年齢を求める方法として「満年齢」を使用する生命保険会社と、いわゆる「保険年齢」を使用する生命保険会社があります。

41 [契約取り扱いの手続き]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

第1回保険料（充当金）領収証を書き損じたときや、汚したときには、正確なものを新しく発行することが必要です。また、書き損じたり、汚れたりした領収証は、生命保険会社に返還しなければなりません。

42 [契約取り扱いの手続き]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

新契約時の保険料が30,000円以上のときは、第1回保険料（充当金）領収証に200円の収入印紙をはります。

43 [保険料の払い込み]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

まだ払込期月がきていない将来の保険料の一部または全部をあらかじめまとめて払い込むことができます。これを前納といいます。この場合、払い込む保険料の割引きはありません。

44 【保険料の払い込み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険料の払込方法（経路）のうち、口座振替は、生命保険会社の定めた銀行、信用金庫などに保険金受取人の指定した口座がある場合に、その口座から保険料を生命保険会社の口座に振り替えることにより払い込む方法です。

45 【保険料の払い込み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約者の所属する勤務先団体（集団）と生命保険会社との間に「保険料の取り次ぎに関する団体（集団）取扱契約」が締結されている場合に、その団体（集団）を経由して給与引き去りで払い込む方法を団体（集団）扱といいます。

46 【保険料の払い込み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険料の払込方法（回数・経路）については、それぞれ途中で変更することができます。

47 【保険料の払い込み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

第1回保険料（充当金）および継続保険料やその他保全サービス手続きの中でお客さまからお預かりした現金等の收受時には、必ず領収証の作成・交付が必要となります。

48 [保険料の仕組み]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険は預貯金と異なり、人間の生死に関し加入者がお互いに経済的に助け合う仕組みであるため、契約全体としての収支を考えます。その結果、契約者全体が生命保険会社に払い込む保険料の総額と、生命保険会社が受取人全体に支払う保険金の総額とが相等しくなるようになっています。これを公平性の原則といいます。

49 [保険料の仕組み]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

年齢・性別ごとの死亡率をもとにして将来の保険金の支払いにあてるために必要な保険料の計算をしますが、このときの計算に用いられる死亡率を予定死亡率といいます。

50 [保険料の仕組み]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

付加保険料は、死亡保険金支払いの財源となる死亡保険料と、満期保険金支払いの財源となる生存保険料から構成されています。

51 [保険料の仕組み]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険料は運用によって得られる収益を予定して、あらかじめ一定の利率で割り引かれています。このときに使用する利率を予定利率といいます。

52 [保険料の仕組み]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社は、お客さまから預かった保険料の一部を積み立てて、将来の保険金などの支払いのために準備しておきます。このお金のことを責任準備金といいます。

53 [剰余金と配当金]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

相互会社の場合、剰余金の一定割合を社員配当準備金に繰り入れ、これを財源として契約者に対し配当金を支払います。このように、剰余金を配当金として還元する保険を有配当保険といいます。

54 [剰余金と配当金]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

同じ保障内容の場合、無配当保険は有配当保険に比べ、保険料は割高になります。

55 [剰余金と配当金]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険の配当金は、預貯金の利息や株式の配当とは本質的に異なる性格をもっています。

56 【剰余金と配当金】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

5年ごと配当型の場合、契約後5年の運用実績に応じて第1回目の配当が割り当てられ、通常契約後6年目から5年ごとに配当金が支払われます。

57 【剰余金と配当金】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

配当金の支払方法のうち、「保険金買増方法」とは、配当金を生命保険会社に積み立てておく方法です。

58 【契約の選択】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社が契約を選択するにあたっては、「身体上の危険」、「経済上の危険」、「道徳上の危険（モラルリスク）」の3つの危険について、それぞれの危険度の大きさを把握することが大切になります。

59 【契約の選択】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険協会では、契約引受時のモラルリスク対策として、「契約内容登録制度」や「契約内容照会制度」を管理・運営しています。

60 [契約の選択]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

募集活動などで知り得た事実については、第三者にもれることのないよう注意が必要です。お客さまのプライバシーを守ることも信頼される大切な条件です。

61 [契約の選択]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約の選択に際して、私たちが、契約者、被保険者に必ず面接して必要な情報を収集し、知り得た事項のありのままを正確に生命保険会社へ報告しなければなりません。

62 [契約の選択]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社が契約の選択を行った結果、個々の危険の性格や度合に応じて特別の条件（割増保険料や保険金削減、特定の疾病や部位の不担保など）を付けて契約することがあります。これを自由条件付契約といいます。

63 [募集時の正しい説明]

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険契約は生命保険会社と保険金受取人との間でとりかわす約束ですが、この内容となるお互いの権利義務を規定しているのが約款です。

64【募集時の正しい説明】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

約款の中で特に契約者にとって大切な部分（保険の特長と仕組み、死亡保険金を支払わない場合、特約についてなど）を抜き出し、平易に解説したものが「ご契約のしおり」です。

65【募集時の正しい説明】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

「ご契約のしおり」は契約者に提供すべき契約内容に関する基本的な情報であり、契約の申込みを受けるときまでにお客さまに交付しなければなりません。

66【募集時の正しい説明】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約の申込みを受ける段階において、お客さまの最終的な意向と提案した保険商品等の内容が合致しているかどうかを確認（＝意向確認）します。この意向確認においては「保険設計書」を作成し、お客さまに確認いただきます。

67【募集時の正しい説明】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

高齢のお客さまに対する保険商品の提案や重要な事項等の説明に際しては、加齢に伴う認知能力等の低下に配慮し、適切かつ十分な説明を行うことが重要です。意思能力等に問題がない場合でも、身内の方に同席していただく等、とりわけ慎重な対応が必要です。

68 [契約申込み時の実務]

次の文章の [] に入る最も適切なものを選んでください。

お客様の契約の申込みに対して、これを生命保険会社が認めることを [] といいます。

ア. 承諾

イ. 加入

69 [契約申込み時の実務]

次の文章の [] に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社が契約上の責任（保険金・給付金の支払いなど）を開始する時期を [] といいます。

ア. 保険料払込期

イ. 責任開始期

70 [契約申込み時の実務]

次の文章の [] に入る最も適切なものを選んでください。

契約の申込みをしたあとでも、再度契約者が熟慮した結果、契約者が契約の取り消しを希望する場合があります。この場合、①「契約申込みの撤回などについての事項を記載した書面」を交付された日、②「申込み」をした日、のいずれか遅い日を含めて消印日が [] 以内であれば、文書（郵送）で申込みの撤回または解除をすることができるようにしています。

ア. 8日

イ. 14日

71 [契約申込み時の実務]

次の文章の [] に入る最も適切なものを選んでください。

契約の申込みをしたあとでも、契約者が契約の申込みの撤回または解除をすることができるようにしています。この制度を [] といいます。

ア. クーリング・オフ

イ. チェック・オフ

72 [契約申込み時の実務]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

契約者が契約の申込みを撤回または解除することができる制度によって、契約者が契約の申込みを撤回または解除をした場合、生命保険会社は契約者に既払込金額を【 】。

ア. お返しします

イ. お返ししません

73 [正しい告知の取り扱い]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、告知書（告知欄）や診査医の診査報状、取扱者の報告などの他に、生命保険会社の職員または生命保険会社が委託した者によって告知内容などの確認を行う場合があります、これを【 】といいます。

ア. 契約確認

イ. 本人確認

74 [正しい告知の取り扱い]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、契約成立後に「【 】」を契約者に送付し、契約内容の確認をお願いしています。もし記載事項が申込みの際の内容と相違している場合には、すぐに生命保険会社に申し出ていただくよう説明しておくことも大切です。

ア. 定款

イ. 保険証券

75 [正しい告知の取り扱い]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、告知義務違反により保険契約を解除した場合、【 】払い戻します。

ア. 解約返戻金があれば

イ. 既払込保険料総額を

76 [正しい告知の取り扱い]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

保険契約が契約日（または復活日）から【 】を超えて有効に継続した場合、告知義務違反があっても、生命保険会社は保険契約を解除できません。

ア. 1年

イ. 2年

77 [正しい告知の取り扱い]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社は、告知義務違反による保険契約の解除の原因を知ってから【 】以内に解除を行わなかった場合、保険契約を解除できません。

ア. 1カ月

イ. 10カ月

78 [相続の法律]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

配偶者と兄弟姉妹が相続人の場合、配偶者の法定相続分は【 】となります。

ア. 1/2

イ. 3/4

79 [相続の法律]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

相続人は、被相続人の財産上の権利・義務を相続するかしないかを自由に決めることができます。それは、①相続の承認、②相続の【 】のいずれかを選択することです。

ア. 放棄

イ. 延長

80【相続の法律】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

被相続人の財産上の権利・義務を全部受け継ぐ方法を相続の【 】といいます。

ア. 継続承認

イ. 単純承認

81【相続の法律】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

【 】とは、相続財産の範囲内で債務を弁済する方法です。したがって、相続財産を超過する債務があっても、その債務を相続人固有の財産から弁済する必要はありません。

ア. 特例承認

イ. 限定承認

82【相続の法律】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

相続税の課税対象となる財産には、【 】として、死亡保険金や死亡退職金なども含まれます。

ア. みなし相続財産

イ. 準相続財産

